

令和2年度 放課後等デイサービス評価表結果 (結果はパーセントで表しています)

アンケート実施期間 令和2年11月

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	今後の対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	98	1	0	1	通所している子供が増え、込み合っているように見える。 机・椅子を年齢に合ったものにする。(小学校から借りられる)	規定のスペース・人数で活動を行っています。今後も安全に活動できる様、努めてまいります。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	78	20	1	1	人事の関係上仕方ないと思いつつ、担当の先生が何度も変わったことに少し動揺しました。可能な限り年間を通じて子供の変化や専門的なアドバイスをいただきたい。 小中や相談センターとの研修を計画したらどうでしょう。	令和2年度の職員配置については年度途中での変更があり、ご迷惑をおかけしました。専門性については、研修等を行い、より一層高めていけるよう努力いたします。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	93	5	0	2		スロープ、手すり、エレベーター等が設置されており、バリアフリーとなっています。
切 な 支 援 の 提 出	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で放課後等デイサービス計画が作成されているか	95	5	0	0		
	⑤ 活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	93	5	0	2		
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	54	19	8	19	普段学校で接しているので必要ないと思う。 小中と何ができるか、まず教員に来てもらってみてもらうとよい。	今後は、学校の先生方との連携を更に強化していきたいと思えます。
保 護 者 へ の 説 明 等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	92	8	0	0		利用者負担等については、町が負担させていただいており、今後は丁寧な説明を心掛けたしたいと思います。
	⑧ 日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子どもの発達や課題について共通理解ができているか	99	1	0	0		
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	90	6	4	0	すくわれています。ありがとうございます。	
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	65	23	6	6		新型コロナウイルス感染拡大防止の為、令和2年度はすべての行事を行うことが出来ませんでしたが、終息しましたら親の会の行事やすべての活動を再開したいと考えております。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制が整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	83	6	0	11	個人情報と言うこともありよくわかりません。	相談や申し入れには、迅速かつ適切に対応していきたいと思えます。
	⑫ 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	94	5	0	1		お子様の気持ちを理解するよう心がけながら、発達段階に合わせて、わかりやすく伝える工夫をするようにしています。保護者様には、送迎時に療育の様子をお伝えしたり、普段の様子をお聞きしたりしています。今後は、更に丁寧な伝達を心掛けたしたいと思います。
	⑬ 定期的に会報やホームページで、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子供や保護者に対して発信しているか	87	8	0	5		ホームページを有効に活用していきたいと思えます。
⑭ 個人情報に十分注意しているか	96	2	0	2		個人情報の取り扱いに十分注意しているが、今後もより一層注意していきたいと思えます。	
非 常 時 の 対 応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか	84	6	1	9		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等は、町のマニュアルに沿って策定しています。また、入所時に重要事項説明書として説明をさせていただいております。通信等で訓練の実施状況についてお知らせし、安心して通所していただけるよう努力します。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	57	12	5	26		定期的な訓練を実施しています。通信等で訓練の実施状況についてお知らせし、安心して通所していただけるよう努力します。
満 足 度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	100	0	0	0		
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	97	2	1	0		すべての利用者様に、満足していただけるように、今後も研修を行い、より良い支援が提供できるように努力していきたいと思えます。